

地域施設における感染対策 暫定まとめ

- 0) 目的の確認 入所者・利用者に感染者（死者）を出さない
- 1) 誰が対策の責任者か 委員会もしくは本部の設置
- 2) 役割分担
- ・指揮 フェーズのコール・実指揮・会議などへの参加・もしかしてマスコミ対応
 - ・物品 備蓄・使用状況モニター・注文・実は廃棄物も
 - ・情報収集と外部連絡 連絡先を確定・行政とのやりとり・受援の検討・補助金の申請
 - ・記録と内部広報 日誌・クロノロジー・院内ネットワークの統御・院内掲示
 - ・実施と報告 各々部署（報告と記録）
- 3) セルフモニタリング 各自の体温測定・記録・PPEの選択着脱・手指消毒や手洗い
※個々の管理を統御するか？
- 4) 環境対策 見取り図・換気確認
※本部から係を選定？
- 5) シミュレーションつきシフト対策
※疑い事例前にトライしてみる（余裕あれば）
※ボスが発熱で休んだら？
- 6) シミュレーションつき相談体制と検査の手順など
※配置医や協力医と綿密に話し合いを要する
- 7) 応援体制の整備
※法人内、同種の施設間、近隣の施設間、さらに外部